

授業科目	科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
学術英語読解	2単位30時間(15コマ) 講義科目	博士前期1年次 前期開講 <b>【R6は後期開講】</b>	☐・不可
科目責任者	川内 規会		
担当者	川内 規会、佐藤 伸、反町 吉秀、篠原 博		
<p><b>1. 科目のねらい・目標</b></p> <p>大学院で研究を進めるにあたり、英語論文の検索や読解は欠かせない。それゆえ英語で書かれた学術論文の構造を知ることが重要である。本科目は、主に英語の「基本」を学びたい人を対象とする。英文読解のポイントを学びながら基礎的英語力を身につけ、保健・医療・福祉等の英語論文の読み方を学ぶ。また、英語で書かれた学術論文を読み解き、研究方法・考察等を理解できるようになるため、ディスカッションをしながら複数の英語の論文に触れて慣れ親しむ。</p>			
<p><b>2. 授業計画・内容</b></p> <p>*初級（～中級）レベルの方を対象としています。</p> <p><b>【英語の基礎】</b>  (川内) (講義前に課題有り)</p> <p>第1回：Foundations of English I (英文読解の基本 I/ 自身の英語の読み方に気づく。)</p> <p>第2回：Foundations of English II (英文読解の基本 II/ 英文を読む時の壁を知る。)</p> <p>第3回：Foundations of English III (英語の学術論文の特徴を知る。)</p> <p>第4回：Foundations of English IV (英語の学術論文の読み方を学ぶ。)</p> <p>第5回：Foundations of English V (海外の学会研究発表を考える。)</p> <p><b>【論文の読み方①】</b>  (佐藤)</p> <p>第6回：英文論文の「成り立ち」を知る その① (学術論文の Abstract を訳して、その構成を理解する。Pub Med による論文の検索について学ぶ。)</p> <p>第7回：英文論文の「成り立ち」を知る その② (学術論文を把握するために、論文全体の構成を理解する。)</p> <p>第8回：学術雑誌の投稿規定を読み解く (学術雑誌の投稿規定を読み、投稿のしかたを理解する。)</p> <p><b>【論文の読み方②】</b>  (反町)</p> <p>第9回：英語の論文の「考察の構造」を知る。(英語の学術論文から学ぶ。)</p> <p>第10回：「考察の構造」を意識して、学術論文の実際例を読み解く。</p> <p>第11回：「考察の構造」を意識して、学術論文の実際例を読み解く。</p> <p><b>【論文の読み方③】</b>  (篠原)</p> <p>第12回：「研究方法」と「結果」や「図表」の理解 ①研究方法と結果のつながりを解釈する。</p> <p>第13回：「研究方法」と「結果」や「図表」の理解 ②研究方法と結果のつながりを解釈する。</p> <p>第14回：「研究方法」と「結果」や「図表」の理解 ③研究方法と結果のつながりを解釈する。</p> <p>第15回：「研究方法」と「結果」や「図表」の理解 ④研究方法と結果のつながりを解釈する。</p>			

12-15 回では各自が持ち寄った原著論文（1 本）の研究方法与結果に関して解釈し、日本語にてディスカッションする。

12-15 回目では、自身の研究テーマに関連する「原著論文」1 件を用いて読解していく。論文の選択で相談がある場合は篠原までご相談ください。

各回、自分が取り上げた原著論文を自身で要約しプレゼンテーションする。「はじめに・文献検討・研究方法・倫理的配慮・結果・考察・結論などの記述内容を読み、例えば、

- ・はじめに、で書かれているテーマに関連する事柄はどのようなことが述べられているか
- ・文献検討では、研究ニーズが明確になっているか
- ・研究手法や対象はテーマが明らかになるように計画されているか
- ・結果のまとめ方、図表の工夫はどうか
- ・考察の視点、どのような文献を用いて考察を深めているか

等について考えていく。加えて、自分の研究テーマにどう活かさせていけるかを盛り込む。

- ・12-15 回目のうち、各自一回はプレゼンを行うこととする。
- ・プレゼンテーション後、受講生・教員とディスカッションし、学びを深めていく。

### 3. 教科書、参考書

<教科書> 特になし。

<参考書>

\*テキストおよび参考図書の追加がある場合、随時お知らせする。

### 4. 成績評価方法

事前準備/課題・取り組みなど 70 点、積極的参加度・発言力など 30 点。

### 5. 受講要件

特になし。

### 6. 社会人学生に対する配慮

オンラインによる講義で、土日開講とする。

### 7. その他

事前課題等の連絡事項がある場合は、Webex から連絡します。不明な点があれば、各担当者または科目責任者までご連絡下さい。

「社会にでて英語から遠ざかっていた方」、「英語に自信のない初級レベルの方」は、受講されることをお勧めします。